

令和4年度スポーツ団体ガバナンスコード<中央競技団体向け>適合性審査
審査結果及び所見一覧

No.	団体名	審査結果	審査所見
1	一般社団法人日本障がい者乗馬協会	適合	該当なし
2	特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会	適合	【好事例】 審査項目1,2,3 「経済性」「競技性」「組織性」の三要素から成るインパクト指標を掲げるとともにこれをさらに細分化して8つのKGIを定め、各KGIについて統計等に依拠しながら定量目標を定める等して相当程度具体的・現実的な経営計画を策定している。このような取組は、ガバナンス強化の好事例である。
3	一般社団法人日本ゴールボール協会	適合	【好事例】 審査項目17 代表選手の選考のみならず、代表スタッフの選考についても選考基準を規程に定めて周知している点は、ガバナンス強化の好事例である。
4	特定非営利活動法人日本視覚障害者柔道連盟	適合	該当なし
5	特定非営利活動法人日本パラ・パワーリフティング連盟	適合	【好事例】 審査項目16 スポンサー獲得に向けたプレゼンテーション資料を作成し、また、体験会を実施してスポンサーに対して競技の魅力を発信するなど、団体自らがスポンサーを募る活動を積極的に行っている。また、企業だけでなく学校ともコラボレーションを実施し、体験会を実施するなどして競技の魅力を発信するなど、社会への貢献に尽力している点は、ガバナンス強化の好事例である。
6	特定非営利活動法人日本障害者スポーツ射撃連盟	適合	該当なし
7	一般社団法人日本肢体不自由者卓球協会	適合	該当なし
8	一般社団法人日本パラバレーボール協会	適合	該当なし
9	一般社団法人日本ろう者テニス協会	適合	該当なし
10	一般社団法人日本ろうあ者卓球協会	適合	該当なし
11	一般社団法人日本デフビーチバレーボール協会	適合	該当なし
12	一般社団法人日本デフバレーボール協会	適合	該当なし